

安定した収入で生活改善を

明番者集会・春闘要求書提



春闘の方針を聞く参加者

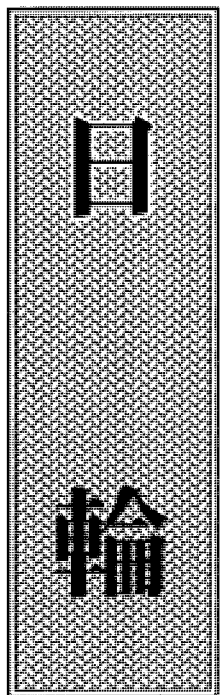
2月10日・11日の2日間、会社3階会議室に於いて宮城一般・日交支部の第2回明番者集会を40名の参加で開催しました。

集会冒頭に高橋支部長は「地域協議会に労働者側の委員として法令遵守に基づいて意見を出し主張してきましたが、ここに来て減車ありきの意見に傾向する姿勢があり、ここが頑張りどころである」と地域協議会の経過報告があり、春季要求について活発な議論をお願いしたいと挨拶がありました。

鷺尾書記長からは、働くみんなのアンケート・09秋闘の結果報告があり、10春闘の方針提案を「今春闘は、地域協議会の推移を見ながら提案型の闘いを進めて行きたい」と説明がありました。

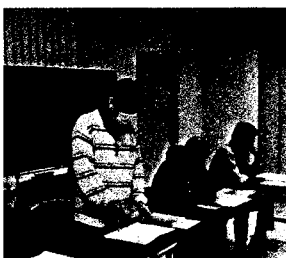
組合員からは「交通費等の手当の支給が欲しい」「営業収入を増すための営業力を強化して欲しい」等賃金アップを目差す意見が多々出されました。また、定年延長を求める要望が出されました。

明番者集会で出された意見は、24日の執行委員会で見直し、3月1日春季要求書を会社に提出し、3月10日までに文書にて回答するよう求めました。



2010年3月9日
第324号

日交支部
教宣部
発行責任者
鷺尾順章
981-1107
仙台市太白区
東中田1丁目1-11
022-241-8333



労働基準法 健康保険制度に 理解を深める

日交支部は3月7日、組合事務所にて「労働基準法・傷病手当申請方法や高額医療の手続きや取扱など」の学習会を開催し、執行部10名が参加しました。

傷病手当や高額医療の取扱などいざというときの執行部の対応のために知識の向上と、組合員に対する情報伝達の迅速化を目的に勉強会は開催され、講師は高橋支部長が担当しました。

高橋支部長は「タクシ

」の改善基準告示を理解し徹底していただきたい、また労働基準法が一部改正され4月1日に施行される。改正点を理解し関係資料を精査して組合員から質問されても回答できるように熟読してほしい」と話しました。

今回参加した遊佐執行委員は「勉強しないと難しい労働基準法および社会保険の制度をもっと学習して、すすんで組合員に伝えていきたい」と話しました。

地域と共に労働環境改善の運動を進める

2010年春闘「地域総行動」

2月19日、2010年春闘共闘会議は2010年春闘「地域総行動」として、

開かれました。

早朝大宣伝、商店街訪問、経済団体や業界団体訪問、学習会などを展開し、日交支部はチラシ配布と宣伝カーによる早朝大宣伝、意思統一集会と商店街訪問に6名が参加しました。

商店街訪問では賛同署名とポスターを手に「景気低迷の今、内需の拡大を図るには中小企業の基盤の立て直しが必要、中小企業予算額の増額と施策の拡充を図ることを政府に求めることが必要。総合的な支援策を求める運動と消費税の増税反対の運動に賛同ください」

と各商店を訪問しました。訪問した商店の店主は「若い人の仕事が増える」と活気が出るがいまの景気だよね」と話していました。

その後、青葉区中央市民センターで意思統一集会が行われた。

商店街訪問では賛同署名とポスターを手に「景気低迷の今、内需の拡大を図るには中小企業の基盤の立て直しが必要、中小企業予算額の増額と施策の拡充を図ることを政府に求めることが必要。総合的な支援策を求める運動と消費税の増税反対の運動に賛同ください」



商店を訪問する竹田・遊佐執行委員

陳情により 新道に歩行者自転車 専用トンネル施設

都市計画道路住民説明会

3月5日夜、太白区中田町町東町内集会所において、都市計画道路 中田吹上線外1線（日交タクシー南側の現在工事進行中道路）道路整備に関する説明会が開催され、日交支部から高橋支部長、石川執行委員、近隣各町内会長、地元企業などを含め15名が参加しました。

そのほかに、今回支援していた日本共産党のふなやま由美市議、また、あとから賛同していただいた佐藤市議も列席頂きました。

説明会は30分で終了しました。

終了後、要請を行った参加者は「行動してよかった。言わなければ何も変わらなかった」と握手を交わし喜びました。

画ではなく、高齢者等の交通弱者に対する安全性も確保されていない。新道が完成することによって社屋と駐車場を遮断されるグリーンキャブ、店舗と倉庫が遮断されるビックバイクショップの2社がセブインレブ付近の横断歩道まで遠回りしなければならぬ不便さなど、さまざまな条件を考えると新道の下に専用トンネルを設けることが必要不可欠である。コンクリートの規格品を使用し、現在行われている工事と同時進行することで階段を設けるより安易で安価でできる。課題となる高さ条件の問題も高さ2.5メートル未満の例外トンネルも2か所ある。是非検討して、無理であるなら正当な理由を示すよう求め運動を進めてきました。



説明会の様子(上)と市役所要請(右下)

説明会は開催にあたり、仙台市建設局道路部南道路建設課の安田課長が「財政

的にも厳しいですが（皆さんの）意見を聞き、工夫しながらこれからも造っていきたい」と述べました。

続いて、石戸道路第3係長より「検討した結果、ボックス型の歩行者・自転車専用トンネル（現在の日交タクシー正門付近）を設けることにしました。

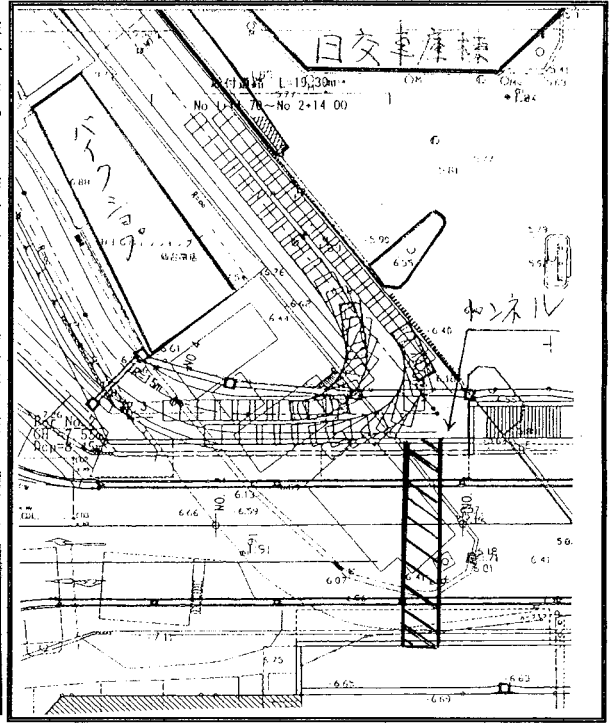
また、中田吹上線・中田北線通信第1号（おしらせ）を発行して、進捗状況、通行止めや夜間工事・迂回のお願いを掲載、これからも発行を続け、地域住民に対し町内会連合会の力を借りて周知していきます」と報告しました。

その後質疑応答があり、

説明会開催までの経緯

日交支部と下古川町内会長、そしてグリーンキャブを含むバイパス沿いの4企業連名で奥山恵美子市長あてに『地域住民の安全性を考え、新道の下に歩行者・自転車専用トンネルを設けること、関係住民に説明会を開催すること』の2項目を要望書として2月4日仙台市役所建設局に、ふなやま市議にも同行していただき6名で提出しました。

高橋支部長は、要望書の内容について「道路が計画通り完成すると歩行者・自転車は階段を上り新道の歩道に行かなければならない。階段は自転車兼用の計



日交支部厚生部からのお知らせ

厚生部加入の皆様へ

全労済のセット共済に加入いただき誠にありがとうございます。全労済と日交支部の間で契約しているセット共済は1年契約となっております。今回更新時点の組合員平均年齢が3歳あがり59歳となりました。これに伴い現在6,546円の掛け金が一律935円引きあがり7481円となります。また、増口で加入されている方も増額となります。この新掛金は来月分（3月月例分）から対象となります。（契約期間22年5月1日から23年4月30日に変更）。個人情報保護法との兼ね合いから、個々の詳細については組合事務所で説明及び相談をさせていただきます。厳しい状況の中、大変ご負担をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

新たに仲間になりました
よろしくお願いたします

